

魂とゆきふれ

第36回

津軽三味線全日本金木大会



第35回大会 最高位 仁太坊賞 大塚晴也（静岡県）

開催日：令和6年9月1日（日）1日間

会場：津軽三味線会館 多目的ホール

申込：津軽三味線全日本金木大会実行委員会

〒037-0202 青森県五所川原市金木町朝日山189-3 津軽三味線会館内

TEL 0173-54-1616 FAX 0173-54-1023

メール syamisen@kanagi-gc.net

URL http://www.kanagi-gc.net/genkon/genkon_top.html

共催 津軽三味線全日本金木大会実行委員会／金木商工会

主管 特定非営利活動法人かなぎ元気倶楽部

後援 五所川原市／五所川原市教育委員会

第36回津軽三味線全日本金木大会開催のご案内

津軽三味線全日本金木大会実行委員長 山中 政広

津軽三味線の始祖、神原の仁太坊が三味線を手にしてから150年ほど経ちました。生き抜くために研鑽を続けた仁太坊三味線は、民謡の伴奏楽器から始まり、日本が誇る音楽ジャンル「津軽三味線」へと成長しました。「人の真似でね、汝の三味線を弾げ」弟子たちに語る仁太坊の言葉は、個々が持つ魅力を引き出しました。これまでも争いや病気のまん延で、「音」に触れることのできない時代は何度もありました。それらが明け、ふたたび数少ない楽しみに出会えた時聴衆の「魂」は解放されます。唄い手、弾き手、語り手、そして聴き手と舞台が整い「唄会」は始まります。かつて津軽ものと呼ばれた演目はその時代ごとのスターたちがけん引していました。唄い手に人気が集まるのは今も昔も変わりませんが、舞台にいと自然と聞こえる伴奏の音、前奏で盛り上がる聴衆たちに複雑な心境を抱いたはずです。唄いやすい伴奏音楽を弾けるのが良い弾き手という考えから動いた瞬間です。やがて前奏の「前弾き」は「独奏」へと進化します。

津軽三味線全日本金木大会では、唄付けではない独奏で競います。独奏は民謡の前弾きが進化したもので、本来は民謡の伴奏の一部です。良い演奏には様々な要素がありますが、その中の一つは、聴き手が津軽民謡のもつ物語の世界観を「映像」で想像できる「音」の表現を目指すこと。上達には遠回りかもしれませんが、演奏する楽曲がどういうものなのかを知ることが、音の道においてとても重要です。学び得た感覚は自身で新たな曲を生み出すときにも役立つはずです。年に一度は初心を確認できる「場」を持っていてもよいかもしれません。実行委員会では大会前日に川倉賽の河原地蔵尊にて先達の追善供養を行います。お時間に余裕がありましたらご参加ください。

第36回大会は、個人「一般の部A級」「一般の部B級」「中高生の部」「小学生以下の部」の4種目を設定いたしました。会場は津軽三味線会館です。第15回から31回大会まで使わせていただいた金木公民館はコンクリート片の落下が確認されたため安全確保のため使用中止となりました。しばらくは津軽三味線会館を主会場とした大会となりそうですが、帰郷できる「場」を実現する解決努力は今後も継続いたします。まだ先の話ではありますが、第37回以降は大会を仁太坊誕生月の7月初旬の開催と上位入賞者のエキシビション仁太坊まつりは9月開催で調整しております。

私たち実行委員会は津軽三味線の始祖仁太坊の教えと津軽三味線ルーツ解明者故大條和雄先生の提唱する生花理論を大切にして今年も大会を開催いたします。第36回津軽三味線全日本金木大会へご参加いただきますようご案内申し上げます。

審査委員会からのお知らせ(重要)

出場する皆さまへ

津軽三味線全日本金木大会は、一貫して「人真似でない自分の三味線を演奏すること」を求め、国籍、流派、門下にかかわりのない個性を評価してきました。この姿勢が若手の登竜門とされる本大会審査の特徴であり、津軽三味線発祥地としての役割を果たしてきたと自負しております。

しかし、近年は芸能界における津軽三味線の多様なポテンシャルばかりが露出し、津軽民謡それぞれの曲調をないがしろにする傾向が目立ちます。審査委員会では毎回このことが議論されており、少なくとも津軽地方で行われる大会の審査では共通した見解であろうかと思えます。ただし、個性的な聞かせどころはこれまで通り十分に尊重します。

出場される皆様方には、お稽古に励んでこられたその成果を、十分に発揮できる金木大会となれば幸いです。

審査委員長 澤田勝仁

第36回 津軽三味線全日本金木大会 開催要項

- 1 日時 令和6年9月1日(日) 1日間 9:00より競技開始
- 2 場所 津軽三味線会館 多目的ホール(TEL 0173-54-1616)
- 3 入館料 有料(出場者は無料)
- 4 種目

<個人>	定数(名)
(1) 小学生以下の部	10
(2) 中高生の部	10
(3) 一般の部B級(習得年数・年齢を問わず)	20
(4) 一般の部A級(習得年数・年齢を問わず)	16

注意事項

- ・一般の部A級は、津軽五大民謡を弾ける方が対象となります。

5 参加資格と定数

国籍・流派・門下・所属等は問いません。

各部門とも定数となり次第、受付は終了とさせていただきます。

6 演奏規定(小学生以下、中高生、一般B級)

(1) 演奏曲目

自身が得意とする「津軽民謡の曲弾き(メドレー不可)」を一曲

(2) 演奏時間 3分以内

(3) 出場順番

主催者において厳正に抽選します(抽選はパソコンソフトにて行います)。

大会出場者には、8月中旬までにプログラムを郵送いたします。

7 演奏規定（一般A級）

トーナメント方式による勝ち抜き戦です。対戦相手はステージ前にて抽選で決定します。出場人数によっては、予選トーナメント、敗者復活戦もあり得ます。

(1) 演奏曲目

- ・津軽五大民謡（じょんから・よされ・あいや・小原・三下り）の中からラウンドごとに課題曲を発表します。
- 各ラウンドの直前に客席からの抽選で課題曲を決定します（重複無し）。
- ・新節・旧節・中節・新旧節の選択については自由です。

(2) 演奏時間 3分以内

(3) 出場順番

- ・今回はシード権がありません。
- ・対戦相手は抽選によって決定します。
- ・参加人数によっては1回戦をシードされる場合もあります。

(4) 審査方法

- ・一対一の曲弾き対決とし、審査員による勝敗の結果を即時掲示板にて発表いたします。

8 演奏規定（その他）

津軽三味線会館内全館音出し禁止です。決め事を守らない場合は、失格になる可能性があります。

- ・音出し可能場所 金木観光物産館「産直メロス」2階

9 申込み方法

(1) 申込先 津軽三味線全日本金木大会実行委員会 津軽三味線会館内

〒037-0202 青森県五所川原市金木町朝日山 189-3
電話 0173-54-1616 FAX 0173-54-1023

- ・メールでの申込も可能です。
メールアドレス syamisen@kanagi-gc.net
- ・会館へのご持参でも構いません。
- ・要項・申込書はホームページでも公開いたします。
様式ご利用の方はダウンロードしてお申し込みください。
ホームページアドレス <http://www.kanagi-gc.net/genkon/>

(2) 参加料（記念品を含む）

個人出場者・・・・・・・・・・4,000円

(3) 申込み方法

現金書留または振込でお申込み下さい。

振込をご利用の方は、速やかに申込用紙をメールまたはFAXで送信してください。

○振込口座 ゆうちょ銀行 店名 八四八（読み方 はちよんはち）
店番 848 預金種目 普通預金 口座番号 2568973
カガルヤミセンゴニホカギタカバツウイカイ
津軽三味線全日本金木大会実行委員会

○現金書留ご利用の方 受領証は、プログラム発送時に同封いたします。

(4) 申込み期間 6月1日（土）～7月15日（月）締め切り厳守。

- ・期間外ならびに当日申込はお受けできません。
- ・ただし各部門とも定員となり次第 受付は終了とさせていただきます。
- ・申込用紙送付と入金確認済みで、申し込み完了とします。
- ・お申込み、キャンセルの際の手数料につきましては参加者のご負担です。
- ・キャンセルの際の申込金は上記期間内であれば返金可能です（手数料差引）。

(5) 大会日程・競技順序・予定時刻

定数から見た時間配分です。

後日プログラムにてお知らせしますのでご了承ください。

<9月1日> エントリー数により、時間は大きく変動します。

予定時間はあくまで目安です。

開会式	8:50 ~ 9:00
1. 小学生以下	9:00 ~ 9:31 頃
休憩	10分
2. 中高生	9:41 ~ 10:13 頃
休憩	
3. 一般B級	10:23 ~ 11:26
お昼休み	45分
講評・結果発表・表彰式	12:11 ~ 12:26 頃
4. 一般A級	12:26 ~ 15:01 頃
表彰式	15:01 頃~
審査委員長講評	15:11 頃~

(6) 当日出場者受付時間と場所

午前7時30分から随時受け付けております。

小学生以下の部 ~ 8:30までに受付をお願いします。

中高生の部 ~ 9:10までに受付をお願いします。(エントリー数により時間繰上げあり)

一般の部B級 ~ 9:40までに受付をお願いします。(エントリー数により時間繰上げあり)

一般の部A級 ~ 11:20までに受付をお願いします。(エントリー数により時間繰上げあり)

受付場所は 津軽三味線会館 です。

10 表彰

各級共通・特別賞を含む8名まで表彰されます。

○1位から3位まで・・・賞状・トロフィーまたは楯・賞金・副賞

○入賞・・・・・・・・・・賞状

○大條和雄賞(小学生以下の部を除く) / 2名・・・賞状・楯

○参加賞 / 参加者全員

仁太坊(にたぼう)賞 / 個人一般の部A級 優勝

津軽三味線の始祖、仁太坊にちなむ賞です。

大会終了後の「仁太坊まつり」へ出場していただきます。

白川軍八郎賞 / 個人一般の部A級 準優勝

金木町不動林出身、仁太坊最後の弟子、津軽三味線の神様と称される白川軍八郎にちなむ賞です。

大会終了後の「仁太坊まつり」へ出場していただきます。

黒川桃太郎賞 / 個人一般の部A級 3位(2名)

金木町嘉瀬出身、始祖仁太坊の弟子、津軽民謡中興の祖、通称「嘉瀬の桃」にちなむ賞です。

大会終了後の「仁太坊まつり」へ出場していただきます。

大條和雄賞

津軽三味線ルーツ解明者、大條和雄氏にちなむ賞です。

個人各級(小学生以下の部を除く)の中からオープンで選出されます。

1 1 審査委員

審査委員長	澤田勝仁	(津軽三味線奏者)
審査委員	阿保敏秋	(随筆家)
	太田清美	(太田流津軽民謡手踊会家元)
	工藤信悟	(ギタリスト)
	小川準栄	(三絃小川会会主)
	原 真紀	(五所川原市教育長)
	黒沼 剛	(金木商工会会長)

1 2 留意事項

- ・金木大会の全部門における参加者の演奏、コメント（録音、録画、放送（配信を含む）、頒布）に関する権利は、主催者に帰属するものとします。お申し込み時に、権利の帰属について同意したと致します。

1 3 先達の追善供養のお知らせ

1. 開催日 令和6年8月31日(金)
2. 時間 14:00～
3. 場所 川倉賽の河原地蔵尊
4. 参加料 無料

参加される方は、現地集合となります。

1 4 その他 仁太坊まつりについて

- ・開催日時 令和6年9月1日(日)
18:00～20:00頃終了予定
- ・場所 津軽三味線会館 屋外ステージ
小雨決行、雨天中止
- ・観覧 無料
- ・その他 観覧席(レジャー椅子等)をご持参ください。
主催者による、会場でのゴザ席、パイプ椅子の設置はありません。
※レジャーシートの方は前方、レジャー椅子の方は後方となります。当日会場スタッフの指示に従って頂きますよう予めご理解とご協力をお願いします。
ブルーシートなど、利用する人数に見合わないスペースを要する敷物の持ち込みは禁止です。